

鬼北町財政状況の公表に関する条例により、平成16年度の財政状況を次のとおり公表します。

平成17年 7月29日

鬼北町長 松浦 甚一

平成16年度決算見込の概要

こう使いました

町債現在高

一般会計	
一般公共事業債	4億9,532万円
一般単独事業債	24億7,720万円
公営住宅建設事業債	4億5,661万円
義務教育施設整備事業債	6億1,727万円
辺地対策事業債	5億6,740万円
災害復旧事業債	6,727万円
過疎対策事業債	31億7,526万円
地域改善対策特定事業債	2,065万円
臨時財政特例債	5,108万円
財源対策債	1億2,122万円
減税補填債	2億2,544万円
調整債	1,558万円
臨時税収補てん債	6,250万円
臨時財政対策債	12億7,710万円
県貸付金	1億円
その他	6,753万円
特別会計・企業会計	
住宅新築資金等特別会計	5,300万円
診療所特別会計	4,810万円
日吉簡易水道事業特別会計	5億2,140万円
農業集落排水事業特別会計	9億3,303万円
浄化槽市町村整備事業特別会計	6,790万円
水道事業会計	46億7,640万円

特別会計・企業会計の執行状況

特別会計	収入済額	支出済額	差引	一般会計からの繰入金
用品調達	1,772万円	1,772万円	0万円	
住宅新築資金	1,835万円	1,826万円	9万円	749万円
老人保健	18億1,409万円	18億2,013万円	△604万円	1億1,654万円
国民健康保険	15億1,003万円	14億5,626万円	5,377万円	1億3,534万円
診療所	3億5,871万円	3億5,843万円	28万円	2,180万円
成川溪谷休養センター	5,749万円	5,749万円	0万円	1,470万円
節安ふれあいの森	1,037万円	1,036万円	1万円	552万円
日吉夢産地	1億4,108万円	1億4,108万円	0万円	2,212万円
日吉奨学資金	414万円	407万円	7万円	
農業集落排水事業	8億3,138万円	8億3,138万円	0万円	1億2,404万円
浄化槽市町村	8,769万円	8,769万円	0万円	607万円
介護保険	9億8,583万円	9億8,583万円	0万円	1億4,448万円
日吉簡易水道	4,955万円	4,955万円	0万円	2,362万円

水道事業会計	総収益	総費用	差引	一般会計からの繰入金
(収益的収支)	3億7,154万円	3億6,037万円	1,117万円	9,300万円
(資本的収支)	5億6,544万円	7億8,779万円	△2億2,235万円	300万円

基本財産

土 地	10,337,935.26㎡
建 物	110,329.97㎡
有 価 証 券	5,345万円

基金の状況

財政調整基金	2億2,195万円
減債基金	1,311万円
土地開発基金	2億1,024万円
人材育成ふるさと基金	9,396万円
地域福祉基金	3億2,380万円
庁舎建設基金	2,113万円
育英基金	1,259万円
その他の基金	2億907万円

町民税と町民負担の状況

項 目	金 額	1人当たり	構成比
町 民 税	3億2,731万円	2万5,599円	37.6%
固 定 資 産 税	4億5,263万円	3万5,400円	52.0%
軽 自 動 車 税	2,807万円	2,195円	3.2%
市町村たばこ税	6,258万円	4,894円	7.2%
合 計	8億7,509万円	6万8,088円	100.0%

に備えてきましたが、15年度に行われた過去に例のない急激な収入減少幅に対応できていない状況です。

鬼北町はこれから先、新町の建設計画の達成を目指し、あらゆる施策を展開していきますが、全国的な地方歳出削減状況が続く場合は、年次計画や事業規模あるいは事業支援方法などについて幾分修正していく必要がでてくると予想します。

しかし、一方で、バブル経済期に前倒しして実施してきた公共事業の元利償還金は現在ピークであり、上昇する計画はありません。

また、職員数の年次計画は、合併により縮小することを計画していますので、経常的な経費の増加要因は減少する見込みです。さらに、合併した町だけを応援する国の支援措置を最大限活用できるように、各部門で諸施策を計画しているところです。

厳しい状況の中ですが、メリハリのある住みよい鬼北町になるよう、行財政運営に努めなければなりません。

この財政状況は、鬼北町監査委員の決算審査を受けたあと、定例議会で承認を得て、認定を受けることとなります。